

# こんにちは 日本共産党市議団です

2012年  
3月発行  
滝川市扇町  
3-3-28  
電話23-0231

## 高齢者見守り支援センター四月から 毎日電話と定期訪問で安否確認

市内全域で高齢者

見守り事業新設

2年前廃止された老人福祉住宅の代わりに求めている市内全域対象の安否確認と訪問相談が始まります。

■担当者 ホームヘルパー

2級以上を1名配置。

□月々土の希望時間に電話

■訪問 1か月に1回の定期と、緊急時の対応

□料金 500円(月)

■委託先 社会福祉協議会

### 特養待機者90人 「増床は道と協議」

◆90人のうち要介護3が

3人、要介護2が29人含まれています。緑寿園増

床については「建替えに

向け道に求める」と答弁。

◆要介護2は、歩行や立

ち上がりが困難、入浴や

排泄、食事で何らかの介

助が必要な方です。低年

金でも入所可能な特養増

床が必要です。



春近し エゾエンゴサクの群落 (昨年撮影)

老人福祉住宅入居者と家族有志の会」は、3月12日に保健福祉部と懇談しました。耳が不自由な方や電話に出ない時の対応を市は検討を約束しました。

友愛訪問事業(ヤクルト)で毎年二人ほど異変を見つけ救急車で運ばれています。孤立死・孤独死を防ぐ施策として利用を広げましょう。橘部長は「担当者はまず一人だが、利用や効果が高ければ、広げる」と言明しました。

## 介護保険料が 大幅に値上げ

こんなに上がる理由は、国の負担が4分の1しかないから。2分の1は、40歳以上の保険料(40歳から65歳未満は健康保険から引かれる)でまかなわれます。

■保険料減免制度改善も

市は保険料減免制度の改善を策定中です。医療費や介護費用が増えた時も対象になりそうです。日本共産党は、市独自の利用料減免制度実施も求めています。

### 改定保険料と増加額(年額)

第1段階	26760円(4160円増)
第2段階	26760円(4160円増)
第3段階	40140円(6170円増)
第4段階	53520円(8220円増)
第5段階	66900円(10280円増)
第6段階	88280円(12330円増)
第7段階	93660円(25710円増)

※各段階は課税状態と所得で決まります。5段階以上は本人課税の方で、所得額により増します。

## 小学・道立高校の 大会遠征費にも補助

小学生や高校生の全国大会出場が増えていますが、市の遠征費補助金は左記の通り不十分でした。

◆市立の中学・高校のみ。

◆道立高校や小学校は対象外

◆中学校は、空知大会から

交通費、宿泊費全額。バス

借り上げの場合、道内は1

日3万、道外5万限度。

◆高校は全国大会だけ、1

人1万円が上限。経費の一

部を全国組織が負担してい

ますが、保護者や同窓会が

協賛金を集めています。

◆多くの議員が

議会で繰り返し求め

新年度予算から新たに対

象になる遠征費補助は左記

の通りです(一人当たり)

◆小学校部活動

全道大会 5千円

全国大会 1万円

◆市内道立高校部活動

全国大会 5千円

対象が広がったことによ

り保護者負担は少し軽減さ

れますが、まだまだ不十分

です。中学校の水準に引き

上げ、学校活動以外にも対

象を広げるため、まだまだ

がんばりましょう。

## 公民館等の地域管理 人件費直しを検討

公民館6館、コミュニティセンター4館、三世交代

流センター北地区分館、東

滝川転作研修センターの計

12館は、各地区町の連合町

内会等を母体とした運営協

議会が運営しています。各

協議会は、経費として年間

約1千5百万円を指定管理

代行負担金として市から受

けています。しかし管理人

や清掃は負担金に含まれて

いますが、経営・企画・経

理などはほとんどがボラン

ティアで行われています。

◆吉井副市長

「新年度 検討する」

3月の予算特別委員会で

清水議員は「指定管理は責

任も重く、いつまでもボラ

ンティアに頼るべきでな

い」と指摘しました。

これに対して吉井副市長

は「この1年間状況を把握

し、検討する」と答弁しま

した。

日本共産党は、公共施設

としての水準を維持できる

よう経費の見直しについ

て、地域管理をされている

市民の方々のご意見もうか

がないながら、改善をはかり

ます。

## 豪雪で循環バス運休 新年度の排雪強化策を

3月14日の市政執行方針

に対する質問で、昨年12月

25日からの豪雪で、市道が

狭くなりバス路線が4日間

運休したことを取り上げま

した。2月後半もバスが何

度も対向車のために停車す

る事態になっていました。

排雪強化と同時に、道路に

雪を出す市民に対する対策

で質的な前進が必要です。

◆バス路線への雪出し対策

前田市長は「少数の方だ

が道路に雪出ししている。

啓発、パトロール強化で直

接指導し、道路確保に努め

る」と答弁しました。

◆11月の積雪1m超えれば

1月の経済建設常任委員

会で、年内の排雪の開始日

が砂川に比べて遅かった理

由や排雪強化を求めました。

千葉副市長は「今年のように

なケースもあるので11月に

1メートル以上降った場合

は12月の排雪を考えていき

たい」と答弁しました。

◆東町雪捨て場が増設へ

河川敷ソフトボール場2

面を撤去して、12月から広

くくなります。